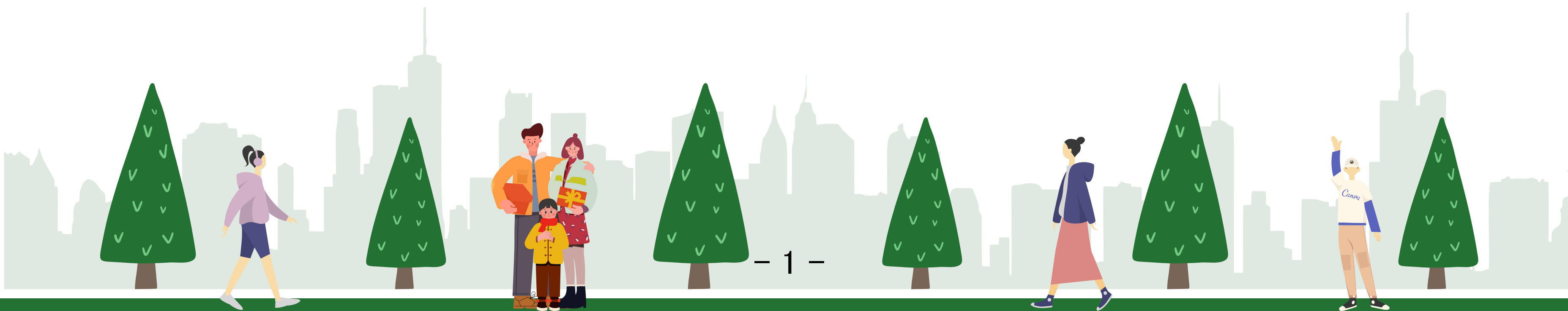
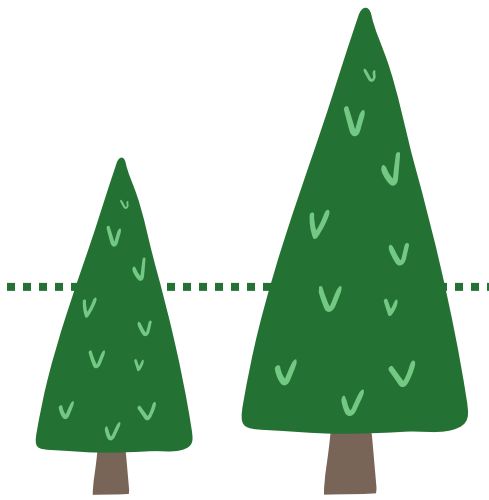




女性活躍推進WG 活動報告 2025年





- 01 発足
- 02 9年間の活動
- 03 現在の問題点と課題
- 04 最後に・・・

Table of Contents

国際的にジェンダー平等、女性の社会進出が進むなか、日本のジェンダー・ギャップ指数は先進国の中でも低く、とりわけ建設業は女性の活躍を阻害する要因が多いと感じています。

主なものとしては、固定的な性別役割分担意識、育児・介護との両立の難しさ、無意識の思い込みや偏見、そして女性自身の自己肯定感の低さなどが挙げられます。

そのひとつひとつを取り除くために、女性活躍推進WGを立ち上げて、鉄筋工事業の女性定着に取り組むことにいたしました。



平成30年7月5日

第1回女性**WG**会議を開催

Q1.現状の把握

Q2.女性が現場で働くことが出来る
環境を整える為にはどうしたらいいか

Q3.1団体でどんな活動をするのか



Q1

現状の把握



Q1

女性活躍WGの発足について

まずは現状を 把握しよう

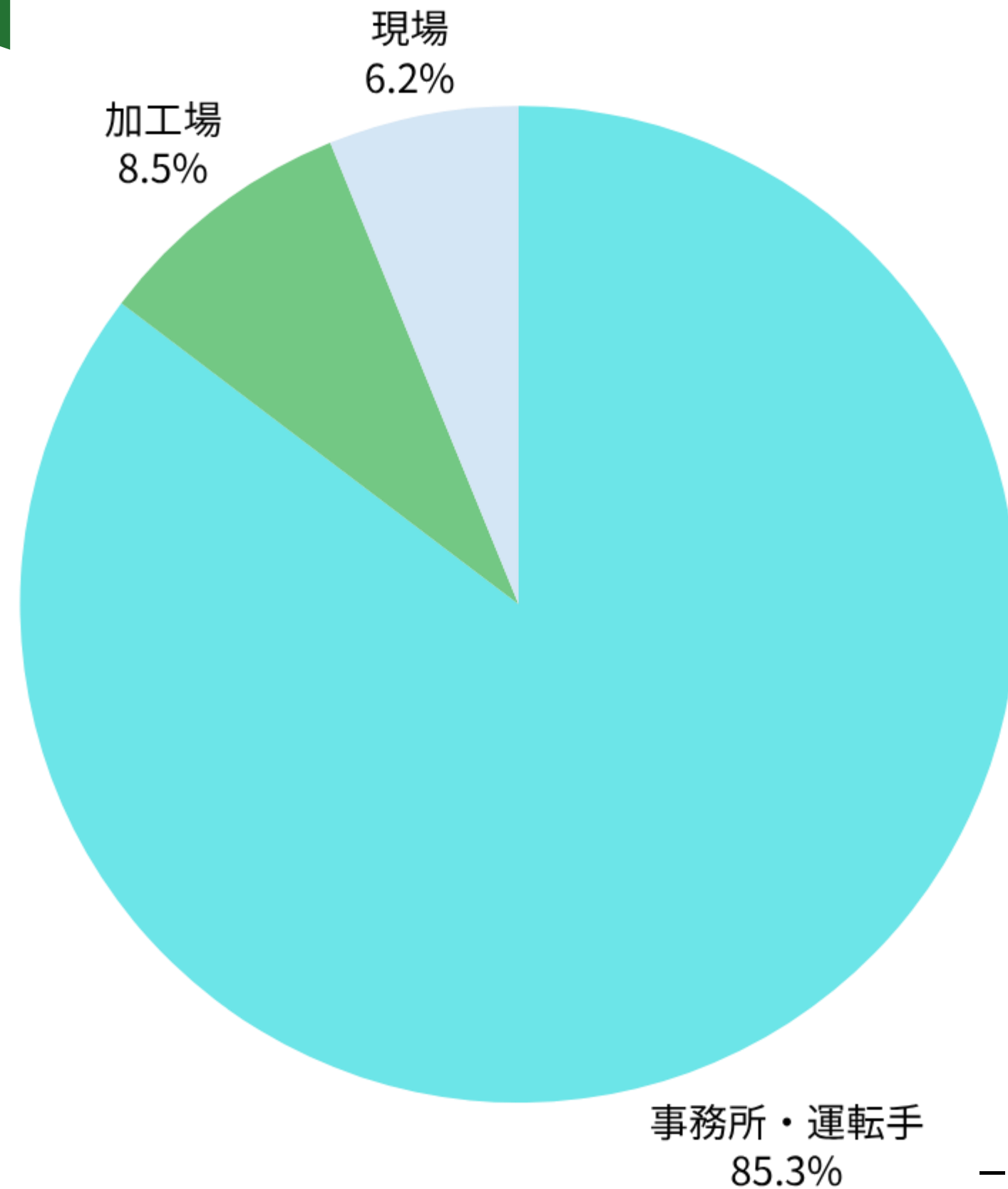
当初、全国で女性の鉄筋工が何名いるのかも把握出来ていなかった。

現状の把握と問題点の洗い出しをし
どのような活動が出来るのかを検討する事に



Q1

平成30年女性就労人口調査



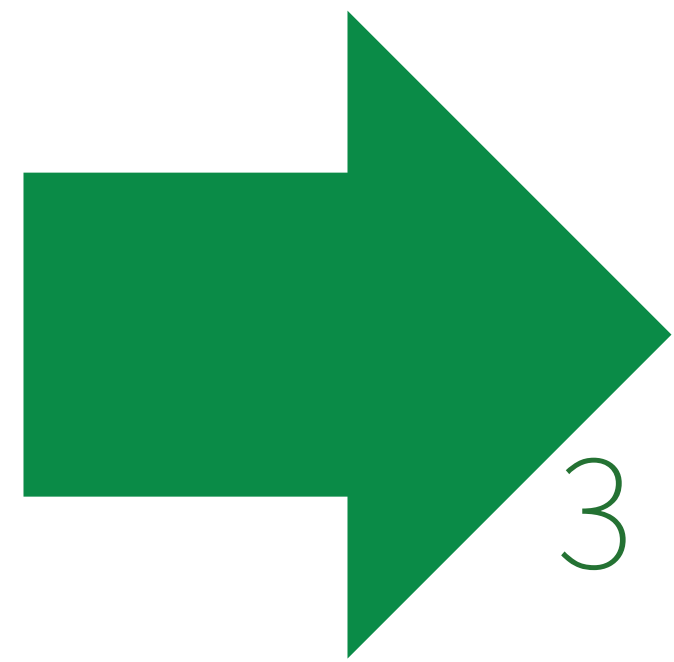
女性1,881名

職 種	人	比率%
事務所・運転手	1605	85.3
加工場	160	8.5
現場	116	6.2

Q1

アンケート調査により

- 女性技能者が約20%（276名）働いている
- 男性を含む技能者の0.9%にすぎない
- 年齢は30歳以下が48名、36歳～50歳が多い



経験年数20年以上が
32%ほどいることに一安心する

鉄筋工の中で女性が活躍する為には
どうしたらいいのだろうか？

Q2



Q2

女性が現場で働くにはどうしたらいい？

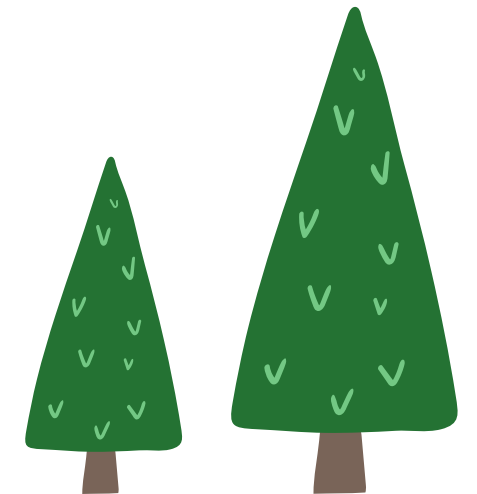
女性が現場で働く事のメリット・デメリット

メリット

- 女性の活躍の場が広がる
- 労働環境の向上
- 業界のイメージUP

デメリット

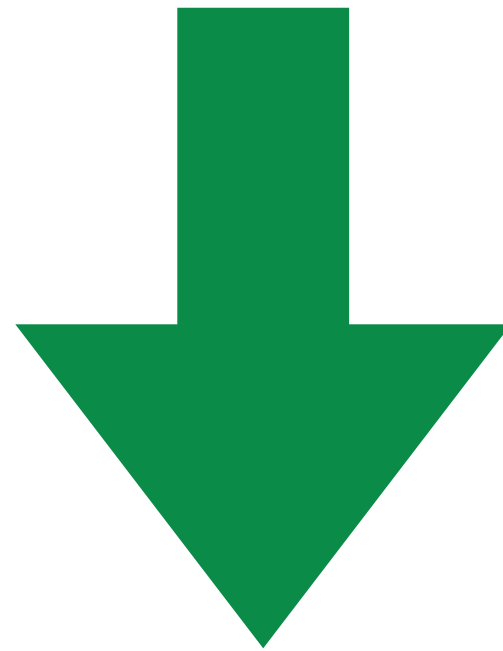
- 女性が使用する施設の整備
- 工具や作業着の女性物への対応
- 女性ならではの体調管理の難しさ



Q2

女性が現場で働くにはどうしたらいい？

労働環境の配慮をすることで、
女性だけでなく男性の労働環境も改善されるのではないかな？



すべての人が働きやすい環境の整備にもつながる！



Q3

1企業、1団体で
活動することの限界

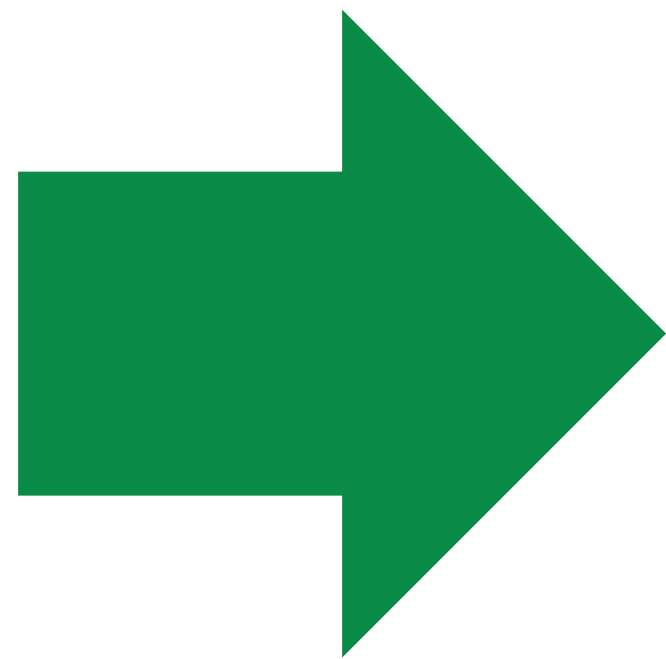


Q3

1 団 体 で 活 動 す る 事 の 難 し さ

アンケート調査で分かったのは、1 企業に女性技能者が1名の企業が多い

1 団 体 で 活 動 を し て も 女 性 活 躍 に つ な が り に く い の で は な い か ？



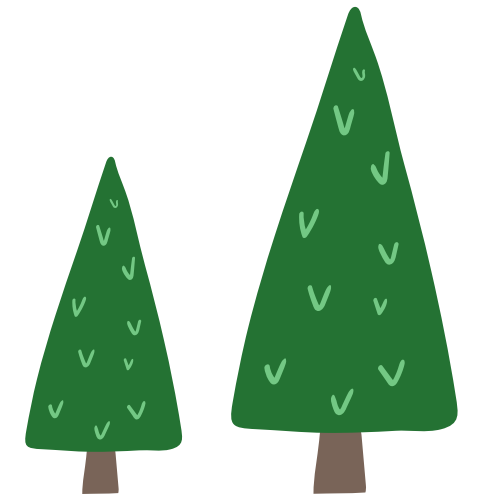
- ・ ネットワークの構築
- ・ 建専連や他団体の連携、
全国の会員企業への発信を行っていきこう！

9年間の活動





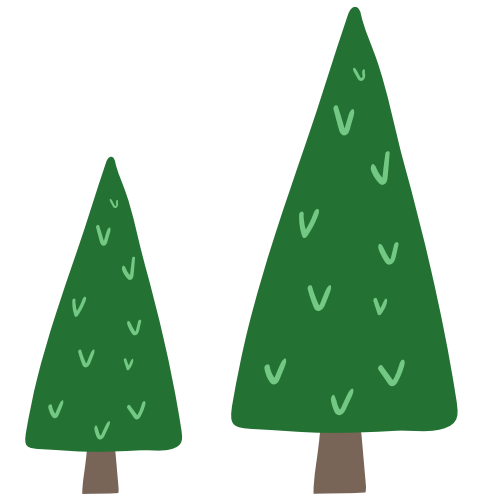
学校の生徒へ鉄筋工の仕事内容を説明し
イメージポスターを制作
(2021年完成)



02

9年間の活動

発足後すぐにコロナ過になり目立った活動が出来なかったが令和3年WEB会議の開催となった。この会を「つながろう女性鉄筋工の和」と題し企業の中では1名しかいない女性でも、全国には仲間がいるという意識をもってもらい切磋琢磨していけたらという思いから1年に1回集う会を開催する事となった。

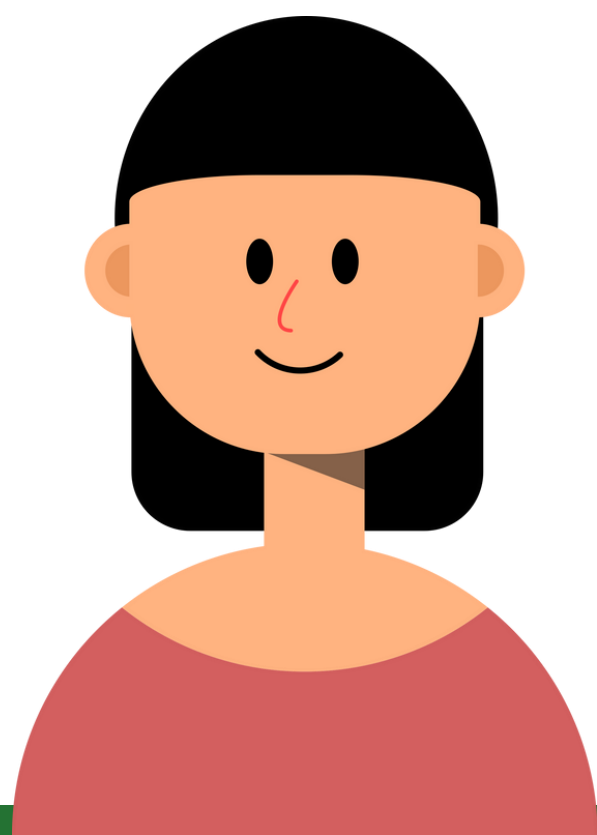


1年に一度集う中でたくさんの悩みや、その悩みをどのように解決してきたかを座談会形式で話をするようになった。

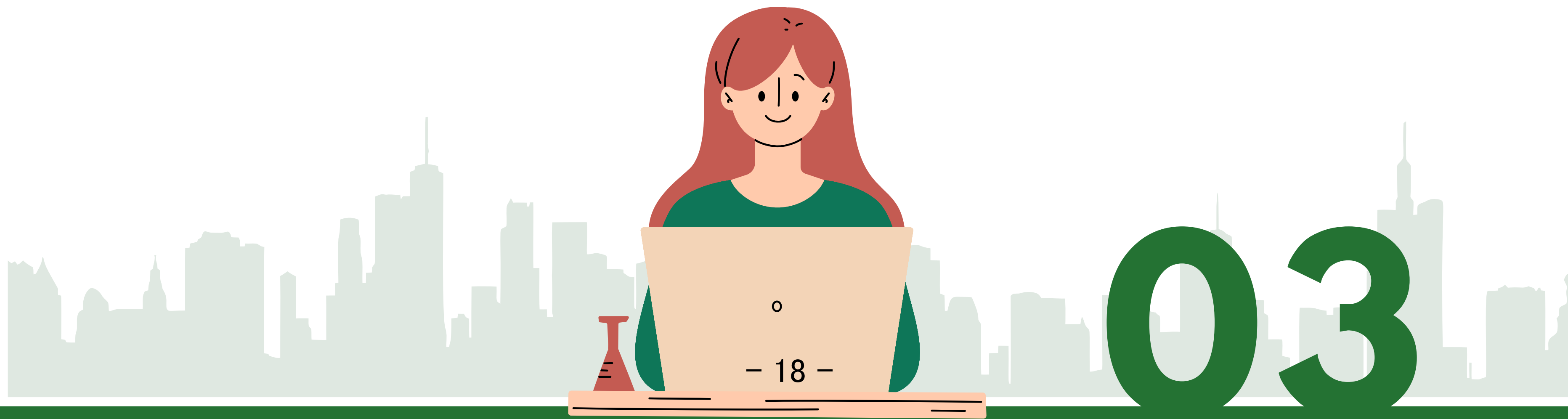
トイレ環境を
改善してほしい

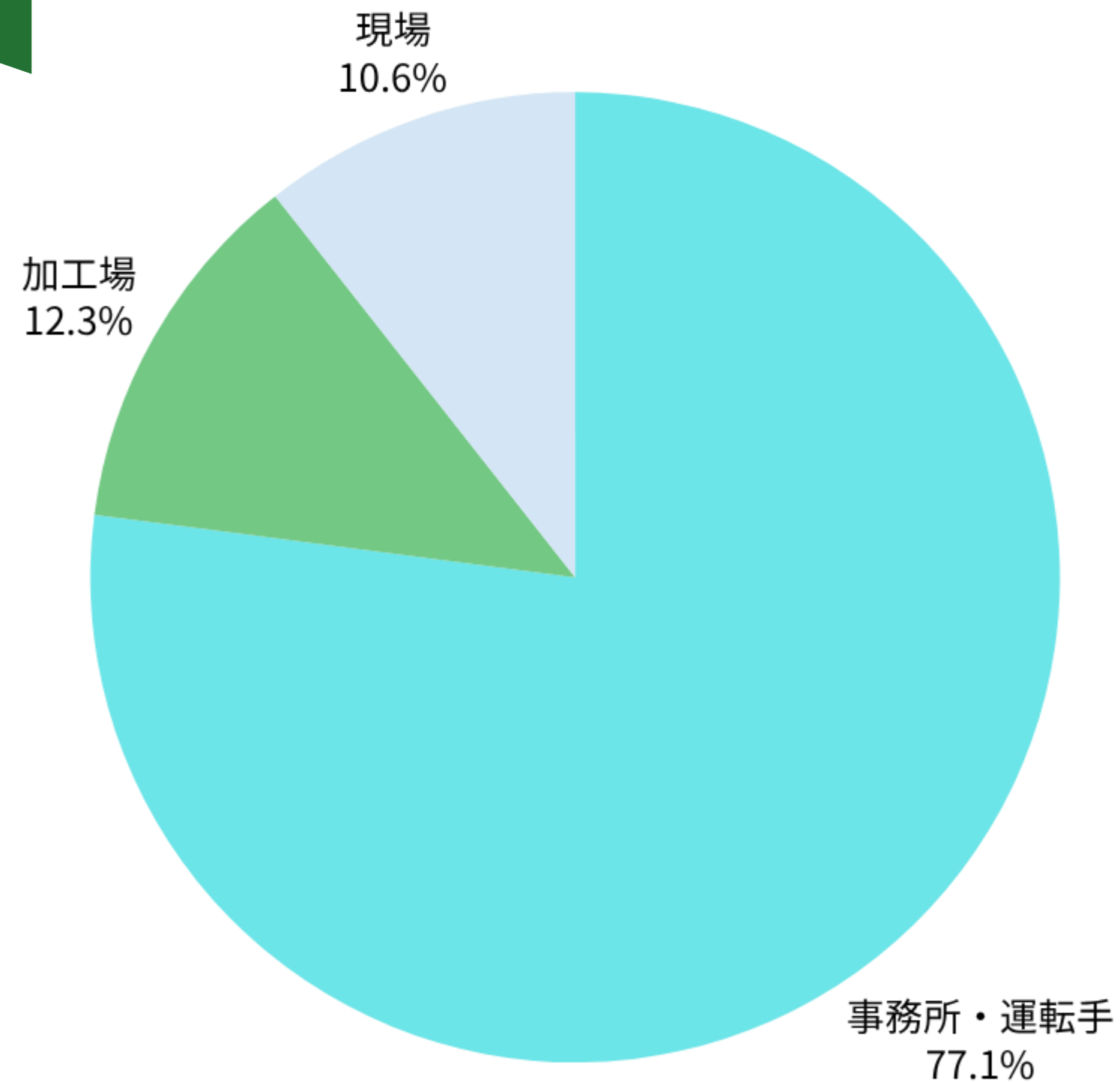
仕事と家庭の両立を
どうしてるのか、
聞いてみたい

作業着の薄さが
気になる



現在の問題点と課題





令和6年就労人口調査 女性1,055名

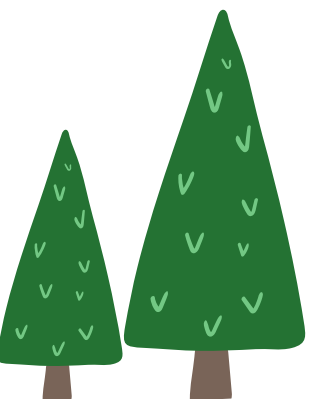
職 種	人	比率%
事務所・運転手	813	77.1
加工場	130	12.3
現場	112	10.6

平成30年の就労人口調査より就労者が約800名減少
現場の女性割合は4.4%増。ただし職人数は減少

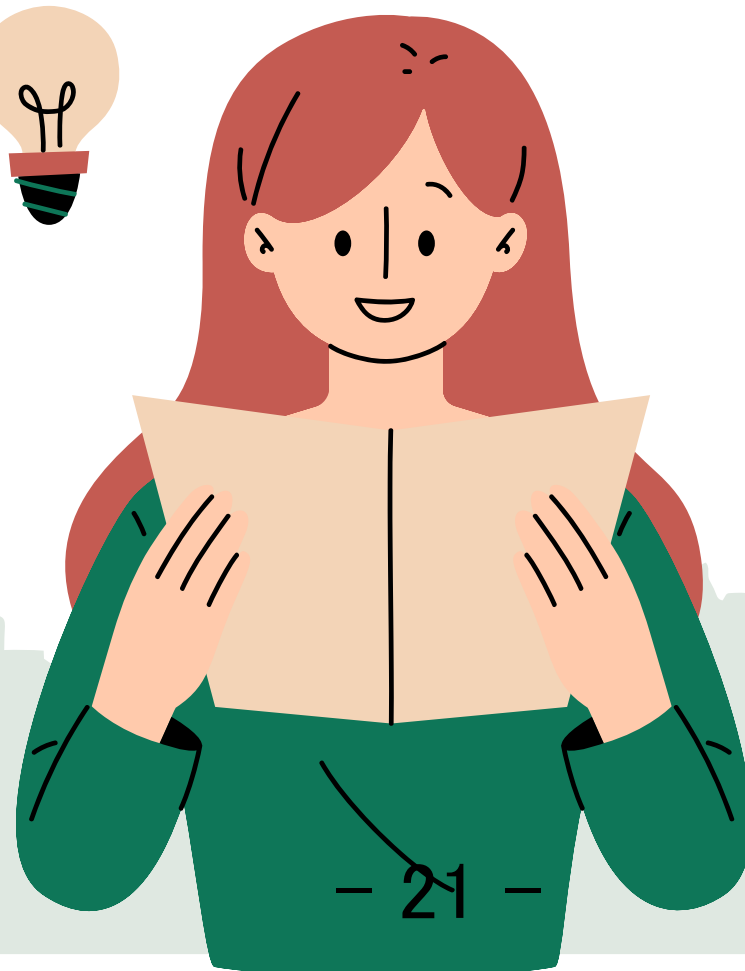
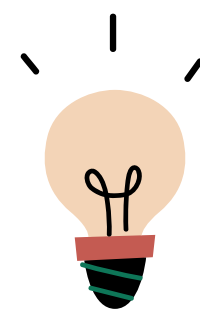
03

現在の問題点と課題

- 全体の就労人口の減少
- 女性の大きなライフイベントの時の対応
- 子育て世代の課題
- 男女の労働環境の整備などの周知
- 女性キャリアの構築
- 女性WGの目指す着地点



最後に . . .



04

04

最後に・・・全国鉄筋工事業協会 女性WG の今後の活動

①5年、10年後もこの業界で活躍したい！を実現させるための環境づくり
労働環境の改善、現場アスリートとして長く活躍する為の環境を社会で作っていく。
終身雇用の構築。

②親が納得！我が子におすすめ出来る職業へ！
明確なキャリア教育による技術の承継。ICT技術を取り入れた技術革新。
危険作業の明確化と安全教育の徹底管理をPR

③かっこいい！挑戦したい！友達に自慢できる職業PR
稼げる職業であること。処遇改善 賃金とワークライフバランス。
業界で働くメリットの言語化。



男性、女性、外国人などの「区別」は必要だと思います。

「区別」は「差別」ではありません。

区別することで、適切な支援や配慮を行う事が出来て、「公平」に働く事が出来るようになると思います。差別は差異を理由に不平等な扱いをすることです。

現在、すべての職種が人手不足となっている社会に対し、すべての人が働きやすい環境を作る事は必要ではなく必然になってくると思います。

個々の違った環境を理解し、尊重し、補いあうことで、働きやすさへもつながるのではないかと思います。そして、過酷な条件の元働いている人たちが、きちんとした対価や評価をされることが1番の女性活躍、すべての人の活躍につながるのではないかと思います。



THANK YOU!

あ り が と う ご ざ い ま し た